

報部

FAX 03 (3595) 6911 Eメール tokuho@chunichi.co.jp

大江健三郎さんら呼び掛け

作家の大江健三郎さんが6日、東京都内で記者会見し、19日に東京・明治公園で開催する「さようなら原発5万人集会」への参加を呼び掛けた。野田佳彦首相が定期検査中の原発の再稼働に前向きな姿勢を見せる中、脱原発運動の高まりを内外に示すことができるか。

(佐藤圭)

会見には、大江さんのほか、作家の落合恵子さん、ルポライターの鎌田慧さん、賛同人として宇都宮健児日弁連会長が出席した。大江さんらは、東京電力福島第一原発の事故を受けて六月から、「脱原発」を求める一千万人の国会請願署名運動を始めた。今回の五万人集会は事故半年の節目

脱原発 政治家動かせ



に、脱原発の流れを確実 合理性にとられない理にするのが狙いだ。単独 念を掲げる勇氣と見識をの集会としては事故後、 求める」との声明を発表国内最大規模となりそう だ。 論客のノーム・チョムス 折しも新政権発足のタ キー氏ら米国知識人から イミングと重なったた 寄せられた「集会を心か め、会見では「経済の立 ら支持し、目標を完全に て直しのために、原発の 共有する」とのメッセー 再稼働が必要であるとい シも紹介した。 う野田首相の見解には非 常に危惧を覚える。経済 崎への原爆投下、日本国

19日に5万人集会 1000万人署名募る

憲法制定との比較で脱原 たちを動かし、法律上の 発への思いを語った。 決定していくことが大 「原爆投下、敗戦とい きな焦点だ」と訴えた。 り危機感があつたからこ 鎌田さんは、再稼働へ そ、保守派の人たちも、 と動く新政権を「菅直人 戦争を放棄した憲法を抵 前首相よりも脱原発につ 抗なく受け入れた。今な いてトーンダウンしてい お憲法を持ち続けている」と憂慮。落合さんも のは、戦争の強い記憶が 「現在進行形で被ばくし 続けている現実を忘れて あるからだ」

「第3の原爆 脅威背負う」

福島原発事故はどう か。大江さんは「第3の 働いている労働者は常に 原爆を自分たちの上に落 被ばくしている。非人間 としてしまった。これか えられない。原発は廃止 と放射性物質の脅威を背 するしかない」と断じ 負っていかねばならな った。

ない。事故後一月くら 集会は午後一時三分 いは、原発を再稼働して 開始。終了後、パレード はならないとの国民的合 も予定している。

意があつたが、現在失わ 署名用紙は、専用のホ れつつある」と危機感を ームページ「さようなら 強める。そして今回の集 原発 1000万人アク 会について「原発廃絶へ ション」(http://say onara-nukes.org/) の方向を決意し、政治家 びタウンロード302。 記者会見で脱原発を訴え 問い合わせは、同実行委 員会☎電03(5228)9 20224。 日、東京都千代田区で

二エースの追跡